TRI-SEMANAL No. 3097 São Paulo, 26 de Fevereiro de 1951 **NOTICIAS DO BRASIL** Redação e Administração - Rua Heliotropos, 127 - Caixa 3148

伯剌西爾時報

發行所 伯剌西爾時報社
聖市エリオトロポス街一二七
郵函 三一四八
社長 黒石清作
毎週 月、水、金發行
購讀料 一ヶ年 二百四十クルゼイロス
半ヶ年 百三十
一部 二

米國、未曾有の危機に直面
世界大戰回避に全手段
國家總動員体制が必要
ツ大統領 國民に一層の犠牲要求

【ワシントン廿一日AFP】共濟會代表者會議に臨んだツルマン大統領は　新世界大戰を極力回避するため米國の國家總動員の必要を力説して　より一層の國民の犠牲を要求する大要次の如き演説を行つた

我々は今米國史上のいかなる政府と雖も直面したことのない未曾有の難局にほう着しつつあるのである　我々は現在我が政府が信じ世界の諸政府も同様に信ずる物を信ぜずどんな公約も信じようとしない不道德的非人道的勢力の前に直面していることを理解せねばならない　斯かる危局にありて國家を擧げて物心両面の總動員を行う所以は、ただ新大戰を回避せんとする努力に他ならないのだ、米國の大統領から最も腰の低い一介の勞働者に至るまでその地位は問わずあらゆる市民は　我らが直面している重大情勢に對してもう少し犠牲的行爲をなし國家を擧げて總動員の實績を示し對處すべきである　若し米國全社會階級の支持と協力を得ることが出來れば　我々は世界第三次大戰が回避し出來る處の體勢に向つて次第に近づくことが出來るであろう

最後にツルマン大統領は國家の總力を擧げて動員體制を整備せんとする現狀にあつて、自己の利慾のため現下の情勢を利用する一部の不德漢に對しては斷乎として排撃しなければならぬと警告した

マーシャル國防長官及びアチソン國務長官もツ大統領の演説後重大危機に直面する今日物心両面の國家總動員の必要を力説した　（寫眞はツルマン大統領）

ス首相に同じ意見
大戰の勃發信ぜず
リー國連總長智利で語る

【サンチヤゴ（智利）廿一日AFP】當市で昨日記者團と會見したトリグブ・リー國聯事務總長は　スターリン元帥に余は同意見である　戰爭は不可避でないと思つているし平和樹立は可能だと信じている、と語つた

スターリンは國聯が單なる米國のカイライにしか過ぎぬといつた非難に對しては以前にソ聯が非難したのを繰返したものであると述べ「果してソ聯は國聯を脱退するや？」との質問には回答を避けた（寫眞はリー總長）

荷揚げ人夫二万人罷業中
英國船各港で釘付け

【ロンドン廿一日AFP】全英で一九、五四〇名の荷揚げ人夫の罷業によりロンドン、リヴアプール、グラスゴー、マンチエスター各港では貨物船が釘付け狀態となり、全英では百廿五隻の船舶が釘付けとなつている、目下罷業中の荷揚げ人夫數は總數の二二％に當る

米政府の構想
廣範な太平洋協定の成立

【ワシントン廿日R】米國は北大西洋協定に類似せる太平洋協定締結の豫備工作としてオーストラリア及びニュージランドと協定を結ぶべく考慮中であると當市の信ずべき筋より發表された、右消息筋では次の様に附言した

對日講和條約を討議するツルマン大統領特使ジヨン・フオスター・ダレス氏は濠洲並にニュージランド訪問中太平洋協定締結に關する問題を討議するであろう、近き將來他の國々も計畫中の太平洋協定に參加するに至るであろう

世界政府の創設へ
和戰の岐路で人類が目醒める
ワシントン大學總長の意見

【セント・ルイス二十日AFP】ワシントン大學總長アーサー・カンプトン博士は、米國鑛山技師會議代表を前にして、原子戰爭勃發の可能性は「二つの方向」へ情勢を推移せしめる　すなわち米ソによる對立の激化は平和の要素であると述べた、同博士はその具体的な意見として、若しソ聯が米國との原子武器製造競爭において優位を占めるようになつた曉には開戰の危機益々增大し斯かる情勢に到達したならば全世界の國民が世界政府創設を唱導し實現への運動を開始する狀勢を招來するに至るであろう、と語り

この様に私の意見としては、世界戰爭勃發の可能性が必然的に世界政府創設への結果を招くことになるであろうと結論した

武裝解除の實現へ
リー國連總長 確信を以て期待

【レーク・サクセス十四日UP】リー國聯事務總長は武裝解除への國聯の闘いは期せずして成功することを確信していると言明したこの言明は武裝解除促進のために原子力委員會及び協定武器委員會を招集して米國提案を討議すべく任命された十二ヶ國委員會最初の會議席上で行われたものである

結果は極秘
中東駐在米外交官會議終る

【イスタンブール廿一日UP】一週間續行された中東駐在米國外交官會議は本日終了した、右會談の結果はすべて極秘に附されているが、消息筋が傳える處によれば中東に對する英米勢力の對立を緩和し他方トルコ、ギリシヤ、イラン、アラブ諸國、パキスタン諸國の友好關係の強化を圖るものと見られ、軍事、經濟問題も廣範に檢討された模樣である

國際連台から
ソ聯脱退か
別に世界的機關創設

【ベルリン廿日UP】ソ聯は國聯より時期を見て脱退すべく運動しているが如くであり、明日から當市で開かれる共產系の「平和促進世界審議會」を國際問題討議の機關にせんとしつゝある樣である、このソ聯の計畫については斷定は出來ないが、スターリンが先週プラウダ紙に行つた會見で右計畫への第一步を踏み出したもの、樣に解釋出來る

和平交渉に
絶好の機會
國聯三委員會活躍

【ニューヨーク廿日AFP】朝鮮戰線において支那共產軍が敗走している現在、朝鮮の和平交渉に絶好の機會であるとして　國聯より任命された停戰三委員會は朝鮮戰亂を處理する外交の勝利を目指して今後毎日會合することになつた、右三委員會は昨日初會合を行つたが、現國聯總會議長ナスロハー・エンテザン・イラン代表が司會した

対日講和
豫備交渉終る
ダレス特使 使命果して華府へ

【ウエリントン廿日R】ジヨン・フオスター・ダレス米大統領特使は本日ニュージランド政府と會談を行つた後當市の記者團との會見席上で今週末ワシントンへ歸着次第對日講和條約の草案に着手しようと思つていると述べた、今日ニュージランド政府との會談を以てダレス特使の太平洋地域に於ける對日講和に關する予備會談は一應終つた譯である

文豪ジイド逝く
輝かしいその生涯

【パリ十九日AFP】フランスの大文豪アンドレー・ジイドは數日前から肺炎を起して病臥中であつたが、今日午後九時廿分（グリニチ天文台時間）遂に永眠した、享年八十一才、彼は一九四七年にノーベル文學賞を授與された、一八六九年十一月廿二日パリに生れ幼少より父のプロテスタント教の感化がその一生と著作に大きな影響を與えた、一八九一年に「アンドレ・ワルテルの手記」を初めて公刊、小說、詩、評論に幾多珠玉の名篇を殘した、世界的文豪ジイドの代表作としては次の作品がある「田園交響樂」「贋金造り」「狹き門」「ソヴエト紀行」「アフリカ紀行」「地の糧」

長篇小說

春の門

丹羽文雄

(19)

「謙作君はよく〳〵不埒な奴だ。今度會つたら、一つとつちめてやる」

その時、臺所の戸が再び鳴つた。二階の二人は、謙作ではないかと、顔を見あわせた。

「あの人だつたら、けんかする！」

「するかも知れない」

「困るわ、あたし」

「勿論、向ふの出よう一つだが……」

「おばさんに惡いわ。おばさん、あれで、謙作さんにはとつても氣がねしてるんだもの」

その間に、階段を上つて來る跫足が聞えた。やはり謙作だつた。謙作は紺色のおそらく純毛であらう。外出の支度をして、默つて廊下に立つと、にや〳〵笑つていた。

「何か用だつたのかね」

「ふん、君と久美とはそんな仲だつたのかい。そんなぢやないと思つてたんだよ」

「そう見たけりや、見るさ。辯解はしないから」

「そうだらうね。辯解は出來ないだらうね。こんな場所を踏込まれちや。ここは、君の寢室だつたね。しかも床までとつてある。そこに若い女が夜おそく訪ねて來ている。條件は備はつているからね。誰が聞いても、君の言譯は信じられないよ。僕は今まで迂濶だつたよ」

「い、加減にしないか」

すると、謙作が或る事を思いついたらしく露骨にゆとりのある表情を作ると

「そうだつた。君には潔癖ぶつたことが言へない譯だつたよ。君と僕は、一つ穴の貉だつたんだからね。云わば味方同士だつたんだ。あとで聞いてびつくりしたよ」

小牧には、何の意味か判らなかつたが、何となく不安な氣もした。

「久美ちやん、歸るんだよ。いつまでこんな所にいるんだ。こゝをどこだと思つてるんだ。男の寢室だよ。あさて言譯が出來なくなつても、知らないよ。おばさんが心配してたよ」

謙作が久美の手を摑んで立たせようとしたが、ふり放して

「いや」

「馬鹿だな。男は誰だつて油斷は出來ないんだよ」

「久保田君」と　小牧が呼んだ。

「なんだ」

「少しい、氣になりすぎやしないか。成程君には金がある。年も若い。それに美男子だ。女が惚れるのも無理はないが、そう〳〵女はみんな自分の勝手になると思い上つては困る向きも出て來ると思ふよ」

きちんと床の上に坐つていた。謙作はつつ立つていた。

「君には、一子のことで、いろ〳〵迷惑をかけているが、しかし、久美のことでは、僕は遠慮する理由がないからね」

小牧は笑つて、　何も久美さんのこと　云つてるんぢやないよ。僕の云いたいことは、君にはれつきとした奥さんがあるといふことだよ」と云つた。

「ふん奥さんがね」

それには構わずに、「それに「シーク」のマダムといふ、面白い相手まで君は持つているんだ。それで滿足しないで、今度はこんな子供にまで……ちと、無軌道がすぎるぞ」

「とんだ鞘當てになつたものだね」

廊下と疊の上を五、六步謙作は步いた。

「福子さんが悲しい思いをしているのが、氣の毒なんだ。やり切れないんだしかし、僕は歯の浮くような忠告はしない。一子さんの手紙を頼まれたなら、おいそれといちいち君に届けていた。君のような男は、一人の異性で滿足出來ないのは、正しく一種の病人なんだからね。お氣の毒な病人なんだ。そう思つている。同情しているよ。正しく一種の病人なんだからね。たつた一人の女性に愛情がそゝげないなんて　男として不名譽な話だからね。しかし、こんなことは釋迦に說法だろう」

Livraria Miyamoto
C.P. 11050 São Paulo
宮本書店
書籍・雜誌・レコード・
敎科書・事務用品・学用品
本店 聖市 ピネイロス
支店 聖市 [illegible]

寶石商
カーザ・カストロ
弊店は約三十年以前より日本人諸賢の信用と好評を頂いて居ります

Electra
O MELHOR RELOGIO SUISSO
Joalharia
Casa Castro

Rua 15 de Novembro, 35
S. Paulo

聲明書

從來當會の選者たりし桃水居山月師とは今後何等關係なき事を茲に聲明す

昭和廿六年二月廿日

マリリア、ヴエアード蕉風會

レステル美容院
ブタンタン街九十番
聖市ピニエイロス區

抽籤期日御通知
南米銀行 特別定期預金

第一回（SÉRIE A）（昨年九月末日第一回の抽籤を致しました分）

訪日「飛行機往復券」

第貳回目の抽籤を左記の如くにいたしますから多數皆様の御來臨をお願い致します

記

一、時日　三月十日午後三時より
二、場所　セントロ・プロフエソール・パウリスタ會館 リベルダーデ街九二八番地
三、方法　連邦政府公認エクレチカ抽籤會社に委囑す

右御通知申上げます

一九五一年二月二十二日

抽籤實行委員
義村取吉
田中義數
井久保治

―伯國總代理店―
HALBEN, BOTTURA & CIA.
Rua Xavier de Toledo, 114
3.º andar sala 308
Cx. Postal, 3427 - São Paulo

いよ〳〵着荷！
精密工業日本の世界に誇る
最新式寫眞機「ニツカ」
正確＝高尚＝低廉

◈ニツカ印三號型
◈レンズ NIKKOR 1:2F.5cm.
◈レンズ部分品等は必要に應じ獨製品を以て補塡代用出來ます

日本製寫眞機
NICCA FOTO CÂMARAS

中村嘉壽氏パラナ州訪問

正義に生きる日本人達
巴州發展に偉大な貢獻

邦人の理解者
アルバレンガ氏と一問一答

去る十八日奥地視察に出發した來伯中の元鹿兒島縣出身代議士、中村嘉壽氏は當日パラナ州クリチーバ市着、旅裝を解く間もなく先ず戰後困難な情勢下に在つて正義の味方となり、日本人の爲献身的盡力されたクリチーバ（當時麻州第九師團）第五師團軍屬檢事であり辯護士のドトール・アタリーバ・アルバレンガ氏を訪問し兼て在伯同胞に示した恩誼と麗わしき精神に對し謝禮を述べた、同氏は滿面喜びをたたえて、只職と正義の爲め義務を盡したといふことで別に御禮を云われる理由はありませんと謙譲な態度で語り　舊知の如き親しい歡談は盡きるを知らざる有様で大略左の如き談話であつた

中村氏　終戰後在伯日本人によつて結成された臣道聯盟を如何に思つておられますか

ドトール　始め新聞を讀んでいる時は仲々悪い團体と思つていた　處が檢事として自分の職責上臣聯員と接觸、調査した數々の事件から得た結果は殆んど事實と相違し、大半は誣告で寃罪であることが判明し　却つて臣聯の主旨目的は正しい立派な精神的な團体であることが解つた、むしろ伯國人にも臣聯の精神を普及さすべきものと感じた、それで正義人道の上から又司法權の權威を保つ上から審議會にも度々行つて臣聯の主旨を明澄にすることに努め、獄舍やアンシエッタ島に繋がる人々を合法的に釋放運動に努力した　幸い目的が貫徹し島の百七十余名全部は釋放され、現在は獄舍に二十余名殘つているのみである

中村氏　臣聯に對し他のブラジル人の考えは如何

ドトール　新聞だけ讀んでいる者は矢張、臣聯は新聞宣傳の如くテロリスタであり伯國の產業を阻害する有害な團體と思つている様だから、自分は知人に機會ある每に臣聯の正しい姿を説明すると驚いて以後必ず臣聯の理解者となり禮讃者に變つている

中村氏　パラナ州では日本人に好感をもつているや否や

ドトール　日本人農家は勤勉努力誠實で奥パラナ開發は皆日本人の力である　先般リオ・グランデ・ド・スールに旅行した時も同地の官民がパラナ州發展は日本人の偉大な業績であると注意を惹いていた　ただ日本人同士が一地域に集團して居ることは欠点である、その理由は自分は解つている、それは政府が一地域を植民地として許容するからで今後政府も改めるべきだ

（寫眞上、パラナ州統領官邸にて握手するドトール・ベント・ムニヨス・ダ・ロシヤ・ネット州統領と中村嘉壽元代議士　時報リンス支社主任中村滿志、ドトール・アタリーバ・アルバレンガ氏第五師團軍屬檢事、大學英語教授シルビオ・パウエル氏

（寫眞下、ドトール・アタリーバ・アルバレンガ氏宅に於て中村嘉壽訪問記念）

中村氏　去る二月七日上府の折リオ州統領コマンダンテ・アマラール・ペイショット氏令夫人（ゼツリオ大統領令孃）との會談の節、リオとペトロポリスの間に二百家族の日本人を迎えたいと提議された　當州にも　もつと日本人を送りたい希望だが貴下の御意向は

ドトール　素より自分は大賛成だ、日本人は農業方面に特にすぐれた技術を示し伯國の產業發展に大貢献をしている、機會到來せば自分は第一線に立つて斡旋する

ドトール　ドイツ、イタリアの國交は開かれているがなぜ日本とはまだ開けないのか

中村氏　未だ對日講和が成立しないから、云々

會談は仲々つきない　同家で饗應を受け一同打揃い午後九時より同地日本人會長安達溫生氏宅に於て公演會が催され、出席者多數盛會を極めた

パラナ州統領と會見

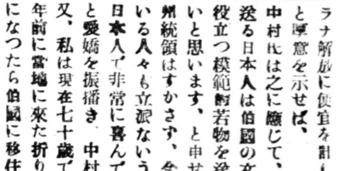
翌十九日午前十一時ドトール・アタリーバ・アルバレンガ氏斡旋により州統領官邸にベント・ムニヨス・ダ・ロシヤ・ネット州統領を訪問した、政務多端の折柄にもかゝわらず一行を快く迎えてくれた事は大なる光榮であつた、端麗な容姿　親和的な四十二歳の青年州統領は中村氏と額つき合わせて約十五分間大要左の如き會談があつた

中村氏は初め敬意を表し、併せて在伯同胞多數が當州にお世話になつていることに對しお禮を述べ　日本の惱み、過剰人口を富國にもつと容れて頂きたい目的で民間代表として參りましたと述べ、氏は更に語を強めブラジルは日本が一番關心をもつている國で　人種的偏見もなく領土廣大、氣候風土良好、天然資源に惠まれ、殊にパラナ州は地味肥沃　既に我が同胞が多數當土に親しみ農業發展に盡しつゝあるは喜ばしい次第だとのべるや

州統領は、自分はパラナ州の公僕であるから州の爲となることなら出來るだけ力を盡す　殊に日本人は優秀で伯國の開發增產に努力するから私は喜んで迎えパラナ解放に便宜を計りますと厚意を示せば、中村氏は之に應じて、今後送る日本人は伯國の文化に役立つ模範的若物を送りたいと思います、と申せば、州統領はすかさず、今來ている人々も立派ないう秀な日本人で非常に喜んでいると愛嬌を振播き、中村氏は又、私は現在七十歳で二十年前に當地に來た折り七十になつたら伯國に移住せる豫定をしておりました處もう十年のばした、八十になつたら百万人の日本人を連れて移住させて頂きにまいりますからと　日本の意圖を陳れば……州統領も「待つております」と大きく笑つて答へ、兩者各々の立場から外交の辭を交はし固く握手して又の會う日を約して別れたるは成功であつた

聖市ブロクリン・パウリスタ方面時報取次人
小川勘介
R. Francisco Dias Velho, 212 - Brooklyn Paulista

齒のことなら
設備OK!
技術OK!
經費OK!
OK齒科醫學研究所へ
聖市コンデ・ド・ピニヤール一〇八
診療夜八時迄　岡山



ORGANIZAÇÃO SHIMURA DE IMÓVEIS
R. MERCURIO 61 4 and S/27
信用ある不動產の賣買は……
当所を御利用下さい……
志村不動產商事

社告

聖市内新聞配達に付いて

今度聖市内讀者宛新聞配達の絕對確實を期する爲從來の配達方法を改め今後は市內購讀料集金擔當者岡哲也氏を主任とする新聞配達部を設け同氏監督の下に直接本社より讀者へ配達致すことになりましたから今後は例外なく正確に到着致すものと信じます　尚今後共皆樣の御協力により一層完全なものと致し度く存じますから御氣付きの点はドシ〳〵御知下さいます樣御願い申上げます

伯剌西爾時報社
市內購讀料集金擔當
市內新聞配達部　岡哲也
聖市內讀者各位

急募
一、青年事務員　數名
御希望の方は
本社營業部迄

尋人
福島縣人　齊藤照夫　二五才
子供の病氣悪し至急歸宅せよ
本人御存知の方は御手數乍ら御一報を御願いします、ノロエステ線ビリグイ市ペンソン・アベニーダ藤井方　郵函二二四
齊藤善作

藝能團最終公演
ブラジルの皆様　さよなら
振袖姿も美しく
けんらんの舞台
繰展げるサクラ音頭
3月 3日（土）午後八時より
3月 4日（日）午後二時より
午後八時より
オデオン座にて

東海林太郎　勝太郎　豊吉　篠田實の聲と姿が
また見られる　聽ける　樂しめる
底知れぬ人氣！
新番組編成によつて
面白さも斷然！

懐しいみなさまともお別れの時が來ました、心をこめてこの最後の夜を唄い拔こうと思います、新たに唄う「アメリカ空路」「淺間の子守唄」「アルプスの屋根の下」は最近レコードに吹込んだばかりのものです
東海林太郎

「お染」「柳の雨」それに一連のハアー小唄のほか新作「佐渡の夕波」「ほろよいジルバ」「夜風のルンバ」など新趣向をこらしております
勝太郎

日本で受けた「懐しのメロデー」をダンサ・ブラーボ入りで唄いますが、御所望によつては三味線名曲を幾多彈いてみたいと思つております
豊吉

聲の調子も、どうやら舊に復したようだし、私の最も得意とする義士銘々傳のうちの「南部坂雪の別れ」を出してみようと思つております、これに「慶安太平記」「紺屋高尾」の二つを加え御機嫌を取り結ぶ考です
篠田實

前賣開始!!
當日の混雜を防ぐため
2月 26日
より市内タバチンゲーラ街九三番　日毎支局において前賣りを開始します
尚今回は特に敬老席を設け　御老人を招待致すことになりましたから七十才以上の方は28日までにドクメント持參の上招待券を日毎支局にて受取下さい

新聞と世論

針小棒大な捏造記事
〃私は斷然抗議する〃
バ紙記事の眞相を語る丸山氏

去る廿三日發行のバ紙は三面トツプに仰々しく「濱の眞砂は盡きても…あと斷たぬ歸國詐欺、ブラジル時報元編集長も登場」との煽情的見出して、現在時報社とは何の關係もない丸山三男氏を歸國詐欺漢としてヤリ玉に擧げているが、殊更に「ブラジル時報元編集長」などという見出しを附けた所以は要するに正論では太刀打が出來ず、常にやつつけられる一方の黑星を快しとせず時報紙の名を引合いに出すことによつて辛うじて幾何かの竹篦返しをしようとの卑劣な意圖に出でたものに過ぎず、記事內容そのものも針小棒大で寧ろ憤飯に堪えない、バ紙の云う如く果して丸山氏が歸國熱を煽つて不當の金を卷きあげた詐欺漢であるかどうか、問題はガルサ在住の三家族をめぐる歸國手續に過ぎない、時報紙としては何ら丸山氏を辯護する義務も責任もないのであるが、當の丸山氏が來社の上、眞相を詳細に說明して行つたから、左に同氏の談話をそのまゝ掲げる、讀者はバ紙の編集方針が如何に破壞的であり、如何に非建設的であるか、從つてバ紙が如何に汲々としてコロニア總親和には眞向うから反對の攪乱政策をとりつゝあるかの實証を如實に感知されることであろう

〃眞相はこうです〃

昨年六月頃でした、私は南内某氏宅でガルサから出聖した大澤英夫氏（仮名）外二家族の方々から歸國の決心を打明けられ、手續その他に關する相談を受けました、私は日本現在の國情を說き歸國するよりも永住した方が賢明の策だと懇々として說いたのです、バ紙の云うように私が歸國熱を煽つた等とは以ての外です、一同は一時は斷念したらしくガルサに引揚げて行きましたが、其後再び出聖、どうしても歸國の決心を固めたから何とかして手續の方法を講じて貰いたいとのことでしたので、では自分の知人でデスパシャンテを開業したものがあるから紹介しようと云つて伯人某氏を一同に引合せたのです、ガルサの三氏は其場で一コント五百を手附金において歸つて行きました、其後右伯人は手續が進捗しているから送金させてくれとのことでしたので、手紙で其旨申送り、前後三回に亘り八コント五百を取寄せました その中二コントスを私が預かり殘り六コントス五百は伯人の手に渡したのですが 昨年十二月頃、書類が完備したから三家族の者を呼よせよ とのことで、早速三氏は出聖して來ました その時です、件の伯人が何一つ手續きをしていないことが暴露して問題となつたのは、つまりガルサ在住の三氏をだましたのは私ではなくて伯人なのです 然し私としては仲介者としての立場から飽くまで伯人デスパシャンテと抗爭し事件を圓滿に解決するよう全責任を負つて行動しています、云々

パ紙は平和の敵

この問題に關し丸山氏と友人關係の日伯產業振興會幹部某氏は本社を訪れ次の樣に語つている

丸山氏の誹謗記事を掲載したバ紙この度の態度は全く爲にせんが爲の記事で腹の底が見えすいた誠に唾棄すべきものでありますが、バ紙がコロニアの問題を事毎に時局に結びつけて誇大に報道する事は常にコロニアの平和を妨害するものであります

今更始まつたことではないが、バ紙のこの攪乱的態度は實に憎めども盡きない、振興會もバ紙からはしばしば妨害や誹謗を受けているが それ等の記事は悉く飜譯させて保管してあるから バ紙が態度を改めぬ限り、場合によつては我々さしてもバ紙膺懲のため決然として立上る準備がある、云々（カツトは本社で眞相を語る丸山氏）

けい卒なパウリスタ新聞
瑞典外交團を輕侮
或は重大化せん名譽毀損問題

去る四日のパウリスタ新聞アンテナ欄で「訪日の手續はどうなつている（中略）それかと思えばマル次第で許可はどうにかなる云々」といかにも輕卒な惡意に滿ちた筆法で、恰も訪日手續を好意的に取扱つてくれる關係外交團を侮辱していたが、はからずもこれがリオの早尾氏の目にとまり、訪日手續の一番關係者は同氏及び同氏の所屬するスエーデン外交團なので、早尾氏は烈火の如く憤り戰爭末期からずつと好意的に日本人の世話をしてくれるスエーデン外交團とりもなほさずスエーデン王國を事もあろうに暗の金取りの意にとれる樣に書き立て、、この上もない侮辱を與えたとカンカンになつていたが、丁度上府した聖市權益部の某氏を通じてバ社にその取消しをなさしむる樣嚴重警告したのであつた、それで二十四日の同紙のアンテナ欄で取消しを出しているが、まるでお茶らけた文句で、義理一片のことわりに過ぎず、とり樣によつたら却つて輕侮の上塗の如くとられる即ち「前略そんな事があるはずがないそういう噂が流布されることはけしからんといつている」とあつさりと小馬鹿にして書きなぐつてあり、カンジンの噂を作つた自社の詫言もないし、少しも自責の念が表れてない、取消は前記事の出た場所へ出すのが正當であるが詫証文は今少し眞面目に書くべきで早尾氏は或は之に對して嚴重な抗議を發するものとさ思われ、若しパ社が依然として其の態度を改めない場合は、法的に爭うものと見られる、いつもながら自由をはきちがえている最近のパ社の在方には心ある在伯同胞はいずれも眉をひそめているのである

猛々しいパ紙の言い分
居直り同然のその態度

去る廿三日の本紙によつて摘發せられたパウリスタ新聞社のフィルム密輸事件に關しては、圖々しくも同社は田村氏仲介の戰國乱闘傳密輸を是認し、只第三者への轉賣の事實を否認している、事の眞相に關しては神知る、人知るで、あの當時パ社經營の雜誌よみもの副社長猪熊氏が、フィルム賣買方を懸命に奔走中であつたことは周知の事實であり一度ピニエイロスへ賣却されたのも又隱し蔽へない事なのであるが、蛭田社長は早くも之を取戻すと共に至急その隱蔽方を取計つたものであろう 吾人は仮に全フィルムが蛭田社長の手もとにあつて、山下營業部長の滞聖を待つてフィルム處分を致すという、子供だましの云い分を信ずるとしても フィルム密輸に關しては猛々しくもその事實を自白している以上、一体何の權利があつて他を責めるのであろうか、五十步にして百步を笑う、則ち戰爭に於て五十步退却した者が百步逃走したものを嘲笑するという支那の古事があるが、パ社の態度は五十步にして百步を責むと云うべきであつて、正に抱腹ものであり、普通人間的感情を持つもの、易くなし得ざる所であり、惡戰後派か乃至超低級人のみのよくなし得る所である

[illegible]

◎ 市の貧民に分配する金六十コントスを持つて來たが一つその役目を引受けては貰えまいか、ついては大金を委託するのだから、相當な保證金は申受けたいとの話を持ちかけられたエウヂエニオという伯人、早速持合せの五百餅を手附金として渡し、家にかけつけて更に十五コントスを持つて來た、ところが運よく現場を刑事が押えた爲二人の詐欺漢は早速御用 エウヂニオさん、四十五コントス儲けるつもりで危うく十五コントス五百をしてやられるところであつた、バ線レーメ驛での廿二日の出來事

◎ リオ州ペトロポリス市の舊家として知られているニコラウ・ペードロ・ガールコ氏がカシヨエイラ・イタコロミーと稱する土地の田園別莊內應接間で變死した 去る十二日折からそこを通りかゝつた一狩獵家が、家の中から洩れて來る紛々たる惡臭に不審を抱き、窓を排して中へ入つて見たところ、フオルミシーダのラタの側に既に腐敗した同氏の死體を發見、早速事を警察に急報した、自殺か他殺か地元警察では早速檢屍に取かゝつたのであるが、不思議なことに、ニコラウ氏の飼犬ヴイオレツタが、犬ですら堪え難いであろう惡臭に耐えつゝ死体の側に侍り近づく者には猛然と襲いかゝるのでドウにも手がつかず、未だに屍体の收容が出來ないという

◎ 新聞雜誌經營者によつて組織されているシンヂケートでは、豫々州統領に對しいかがわしい雜誌や良俗を紊す刊行物の取締りを請願していたが、その結果、去る廿三日より突如警察の活動が始まり、夥しい數に上る雜誌類が市內バンカから押收された

◎ 新聞用紙不足で各日字紙が部數を減らしている現狀を利用し、新聞賣捌業者がカンビオ・ネグロを始めている 聖州物價調節局では嚴重な取締りに乘出すことになつたが、それに先立つて新聞の暗賣りは明かに犯罪であり（法令九八四〇號で一ヶ月乃至六ヶ月の監禁及び一コント乃至五十コントスの罰金刑、また法令九一二號では二コントス乃至二百コントスの罰金刑が課せられる、と警告を發している

◎ 去る十七、十八の両日サクラ倶樂部で舞踊の夕を催した藤間勘輝さん、今度は四月十四、十五の両日市內テアトロ・サンパウロで古典舞踊公演會を催し、雪之丞變化の芝居も同時に上演することになつた

◎ リオ、聖市間は世界中で最も頻繁な空路だそうだが今回某航社の請負いで兩市飛行場に英國製ラダール＝無電探知器＝が据つけられることになつた、實現の曉は空路旅行の安全が確保され、事故が激減することゝなろう

◎ 市內デレイタ街のガレリア・パウリスタ（元カーザ・アレマン）の飾窓に、一米ばかりの高さの朱塗りの五重の塔が飾られている、背後には鳥居、両側には岐阜提灯と櫻の造花をあしらつた純日本風景、エキゾチツクなデコレーシヨンは俄然通行人の眼をひき、毎日黑山の人だかりである、出品者は過日他のアゼンシアに先だつてサンパウロ新聞訪日特派員藤井氏外五名を日本に送つた國際交通觀光社製作者は東京で建築業をやつている人、高岡由也画伯の監督である

◎ 神戸丸入港に關し、懐かしい日本船を見たいと夥しい同胞がサントス埠頭に殺到するものと豫想される、在外事務所長野崎氏は、これに鑑み、本船入港の曉は船長と交渉し、なるべく總ての人に船內の參觀が出來るよう斡旋したいと云つているが、船內に入るには前以て稅關と水上警察の許可證をとらねばならぬ、それには鑑識手帖を忘れずに持參すること なお余りゴタ〱と荷物は携行しないがよい、船を出る時に稅關に引つかゝると面倒である

ゾツトする話

赤ん坊の生血を吸う
稀代の少女捕わる
何が彼女を變態性にしたか

稀代の吸血少女がバイア州首都サルヴアドール市で捕えられ一大センセーションを捲起している

年齡十三歲位と推定されるこの少女は、昨年末いづこからともなく同市に流れこみ、某家庭の子守として雇われたが、主人夫妻の不在を狙い當年一歲と二歲の二人の赤ん坊から夫々乳のあたりを切つて生血を吸つていたことが暴露したのであるが、取調べの警官にたいし彼女は次の樣な陳述をしている

わたしはアマルゴーザ市にいた當時、名前は忘れましたが或るモツサから人間の生血を吸うことを敎わりました、そのモツサが好んで吸うのは臍のあたりで、安全カミソリできつて血を吸うのです が それ以來わたしも試してみたいと思つたのがキツカケで到頭習慣になつてしまいました 生血を吸つたときの快感は何とも云えませんが、わたしは胸のあたりから吸うのが一番好きです

右少女は醫師の身体檢査の後少年裁判所に引渡されることになつているが、更に奇怪な一事は 彼女はリアツシヨン・ジヤキツペと稱する土地で僅か七歲の時自らの父親から犯され、その後數年を父と夫婦生活をしたと自供していることで、恐るべき吸血癖も恐らくこの極端な變態性に誘因しているものであろう

告示 第四號

左記尋人照會がありますから本人又は其消息を御承知の方は當在外事務所又は直接依頼人宛御連絡下さい

昭和二十六年二月廿三日

在サンパウロ日本政府在外事務所

記

一、尋ねられる人 阿部喜一郎 戰前の住所サンパウロ州ノロエステ線ピラジユ驛バタリヤ、郵函一二
尋ねる人 阿部正太郎 東京都大島波浮港村

二、尋ねられる人 ハラノ ケイジロウ、最後の住所サンパウロ州アラクワラ線カタンヅーバ驛、郵函五八
尋ねる人 柳屋綾野 山口縣宇部市東區琴芝通五丁目

責任がなさ過ぎる

後始末をどうする
教育普及會フィルム燒却問題

戰時中各方面に保管を委託されていた元教育普及會所屬の物品が戰後四散して影を止めないとの噂は豫てより廣く世間に行われ、事實書籍などは普及會のカリンボ附しで堂々と古本屋の店頭にお目見えしたものである、これは衆知の事實だが、では普及會が所有していた夥だしいフィルムは一体どうなつているのであろうか

判斷は世論まかせ

現在聖市大正小學校の校長を勤めている坂田忠夫氏は一九四四年末頃、普及會々長をやつていた野村忠三郎氏から、普及會所有の映畫フィルム約二十卷前後の保管を依頼された 當時はまだ戰時中のことでもあり之を完全に保管するためには何處かの最も安全な場所を撰ばなくてはならない、この點を考慮した坂田氏は、舅に當るモヂ在住の西江八郎氏宅に之を隱匿したのである

普及會所有のフィルムは單に坂田氏保管の二十卷前後だけではない、某興行社の手にも預けられ、終戰後この普及會フィルムが興行に利用されたことがある、本紙がこれを摘發しその不當を詰つたのは一昨年のことであつた、ところが奇怪千万にも、この時報記事を讀んだ坂田氏は、單に野村氏の依頼でフィルムを保管しているに過ぎず何ら懼れる理由がないにも不拘、迷惑がかゝつては五月蝿いとばかり、預つているフィルムを全部燒却してしまつたというのである

その眞僞をたしかめるべく坂田氏を往訪した記者に對し、坂田氏は 燒却したのは事實です、然しあれは保管を依頼されたものではなく、處分を頼まれたものですから色々面倒なヒツカカリのある普及會のフィルムを私が燒こうと燒くまいと勝手に處分した點については何ら惡いことだとは思つていません、云々と語つているが、あの困難な戰時中より終戰後にかけて完全に保管の任を完うしておきながら、時報紙の某興行社攻擊記事くらいで、一擧にこれを燒捨てるなどとは頗る理由薄弱であるのみならず、苟くも教育者として執るべき道ではない、世間では坂田氏のフィルム燒却事件に轟々たる非難を浴せているが、他面果して實際に燒却したものかどうか、深い疑惑を抱いている向きも相當にある模樣である カツトは問題の坂田氏

サントス日會誕生

終戰後邦人社會の思想的對立その他の事情により、團体の結成はなか〱困難であつたが、サントス市在住有志は萬難を排し、此の程日本人會の結成を見たので去る二月十八日午後二時これが發會式を行つた、當日は臨席者百余名、司會者萩堂宏氏開會の辭を述べ、東方遙拜、戰歿將士の靈に默禱の後、滿場一致を以て榮川松、山本三熊兩氏を正副議長に推し、進行係立林雅一、書記金城純一兩氏を以て議事に入り、子弟敎育、男女青年指導、日本精神涵養、思想淨化、ジユキア線水害地慰問等の諸問題に就いて審議、引續き役員選擧を行い、左記の通り當選就任した

顧問 三好文人 有川哲守 仲村渠廣郎 山城照吉
會長 山本三熊 副會長 榮川松
會計 高橋孝行 書記兼外交 立林雅一 敎育 萩堂宏 外交兼書記 金城純一 理事 中尾嶋潤光 藤本義次 城間盛光 福地二郎 仲西保尙 根路銘安吉 宮里重吉 新垣善助

役員選擧の後 山本三熊會長就任の挨拶を述べ、立林氏より女子青年會結成の急務を提議、夜半に及んで閉會した 因にサントス日本人會では在外事務所長野崎氏の了解を得て近く來航する神戸丸乘込み歡迎會を催す可く着々準備を進めている

聲明書

パウリスタ新聞 二月二十三日發行の第三面トツプに「濱のまさごは盡きても…あと斷たぬ歸國詐欺」なる見出しの下に掲載せる小生誹謗の記事は問題の眞相を殊更にわい曲せるものにして斯る惡辣なる編輯方針の繼續にて常に邦人社會を攪乱するパウリスタ新聞に對し公明正大なる手段にて解決をつけんとするものなる事を聲明す

一九五一年二月二十三日

丸山三男

聲明書

去る二月二十一日附第五六九號のパウリスタ新聞紙上の小生に關する記事は甚だ常識を失せる僞瞞記事なる事を聲明す

ブラジル映畫社
杉本芳之助

一、本社は當國の興行規定により合法的に營業なすものなり

NOTICIAS DO BRASIL

Diretor Responsável SANEMI HARADA
Diretor Adminis. e Proprietário SEISAKU KUROISHI

Fundado em 1917
Redação, Administração e Oficina: Rua Heliotropos, 127 — Caixa Postal, 3148 — São Paulo
N.º 3.097

ANO XXXIV
SÃO PAULO, Segunda-Feira 26 DE FEVEREIRO DE 1951
Circula às Segundas, Quartas e Sextas

スポーツ

大日本國民体育大會
陸上競技の解説
（四）

ロサンゼルスのオリンピツク直後、芬蘭選手が來朝した、翌八年には、福井選手以下五選手を南米に送つた、更に九年には第十回極東大會がマニラで開かれ、女子は同年八月ロンドンの第四回世界女子大會に参加したが、之はあまり好成績ではなかつた、この年第一回日米對抗が行われ、東京では敗れたが、大阪では勝ち、原田、大島両選手が三段跳に世界新記録を作つた

昭和十年（一九三五）日満對抗、日比對抗が行われ學生代表は、ハンガリーのブタペストに於ける第六回國際學生大會に出場した、この一年間には、六十四の日本新録か樹立された

昭和十一年（一九三六）ベルリンの第十一回オリンピツクには四十三名のデリゲイシヨンを派遣、田島選手の三段跳優勝、マラソンの優勝等が記録された

翌昭和十二年早春、米國室内競技に大江選手が招聘され、又ニユジイランドに戸上村社両選手が遠征した そして八月には、第二回日米對抗か東京、大阪に擧行された

次のオリンピツクは東京で開催される筈であつたが支那事變擴大の爲棄權するの止むなきに至つたことは返す返すも残念であつた、そして、昭和十四年（一九四〇）ドイツのウインナに開かれた國際學生大會に出場した選手も試合半ばにして歸國の悲運にあつたが、翌年は久し振りの國際競技東亞競技が東京、大阪に於て開催された

太平洋戦開始と共に、昭和十七年四月八日付を以て、陸聯は一時その組織を解体し、陸上に關する事項は大日本体育會陸上競技部が担當して來たが、終戦後の昭和二十年（一九四五）十二月八日東大に第一回陸聯再建競技會を開き、爾來國内充實に努めると同時に、昨年八月淺野理事長をベルギー、ブラツセルの國際陸上聯盟総會に特派した結果、同月二十八日再び同聯盟に加盟して今日に至つたのである

ーつづくー

米國だより

法華宗三吉大僧正
米國各地巡錫
日本佛教徒佛教連合を代表

日本に於ける佛教徒佛教連合會及び日本宗教家を代表してツルーマン大統領へのメツセージを持参し、米國における宗教界を視察する任務をおびて、法華宗管長大僧正三吉日照師が二月に渡米し、二ケ月間各地を巡錫する目的で滞米中である

去る十二月十八日、日本佛教連合會では東京築地本願寺において三吉大僧正渡米歡送會を擧行し、佛連のメツセージを同大僧正に依頼された、又十二月二十三日東京中央公會堂で各宗教の權威、宗教會の集會があり三吉大僧正の歡送會を催され、席上緊急動議が出て、起草委員に曹洞宗來馬師（参議院議員）濱田教授、鶴藤教授の三人が擧げられ日本宗教家を代表してメツセージを持参することになつた、なお大僧正渡米後各地巡錫の際希望あれば時間の許す限り講演に應ずることになつている

アジア五輪大會
＝三月印度で盛大に開催＝
日本から八十名の選手團

三月印度ニューデリーにおいて盛大に開かれるアジア・オリンピツク大會に参加する日本陸上競技チームは総勢廿一名で、總監督には織田幹雄コーチには元棒高跳選手西田修平および元砲丸投選手兒島文子諸氏が正式に選ばれた 尚同大會には陸上競技の他サツカー　籠球　重量揚、自轉車競技などの選手も出場する筈になつており、選手、役員は全部で八十名である

學藝

鬼オワイルド
美は倫理よりも高し

イギリス十九世紀末の鬼才オスカア・ワイルドが巴里の陋巷に悲惨な窮死を遂げたのは、今から丁度五十年前、一九〇〇年のことであつた。

一八九〇年の初頭、絢爛なその傑作「サロメ」「ドリアングレエ」などの作品によつて本國のイギリスはいうまでもなく、アメリカやフランスなどの讀書界の寵兒として、一代の人氣をあつめたが、一八九五年、奇怪な一種の性的倒錯の事件で罪に問はれ、二年間の牢獄生活を余儀なくされて以來、彼は、彼自ら言つた如く「名譽の頂上から、不名譽の奈落に轉落して、出獄後一年半、全く世間から捨てられ、巴里、ナポリその他を轉々と落魄の中にさまよい、まだこれからという四十六才の若さで、惜しくもその生涯を終つたのである。

然し天才はそのまゝ捨て去られはしなかつた。彼の死後五年の一九〇五年に、彼が獄中で執筆した「どん底より」が出版されるや、曾て嘲笑と侮蔑の中に彼を捨てた世間は、再び彼の前に膝まづいた。

「どん底より」の中に、痛ましく脈打つている彼の生活への苦悶が、その頃の若き人々の心を捕えたからである。斯くて、彼を改めて檢討しようという、ワイルド復活の機運が、アメリカに、フランスに、そしてドイツに次々と起つた。その風潮に乘つて、森鷗外が「サロメ」を翻譯したのは明治四十　年のことである

× ×

「美は倫理よりも高し」とワイルドは云つた。彼は極端な芸術至上主義者である然し彼は美を愛し、芸術を愛する前に、まづ生活そのものを愛した。「私は、私の天才のほんのわづかな部分を芸術にそゝぎ込んだにすぎない」と彼は、アンドレ・ジードに語つている。

彼の作品は彼にとつて彼の天才のわづかなしたたりに過ぎなかつた。彼は、彼の天才の大部分を彼の生活そのものへとそゝごうとしたのである。

彼は彼の生活を、そのまゝに彼の芸術としようとしたのである。

ワイルドは、彼の初期の論文の一つで

―この世に於て生活することは稀有のことである大低の人は生存しているそしてそれがすべてである。―と云つた。

彼に取つて、生存とは單に生きることであり、生活とは、生きることの喜びを味いながら、生きることであつた。彼のひたむきな芸術への傾倒も、美へのあこがれも、顚說は、彼のいわゆる「生存をして生活たらしめよう」とした執拗なあがきであつたのである。

彼はその獄中記の中で、彼を牢獄に導いた彼の生活への苦悶を率直に述べている。そして、そこにはいさゝかの悔恨もいさゝけのざんげもなかつた。ただあるものは、彼の生活の肯定と辯解と、そして更に力強く今立の道を歩もうとする願望であつた。

―余は現代に對して、一種象徴的關係にありーと思うに、ワイルドのこの象徴的關係の解決、そこにこそ、生活の問題として、また芸術の問題として、現代の文學への課題の一つがあるであろう。

おわり

婦道漫談
クリチーバ市 井上又二郎
（7）

良妻であり賢母である爲には、祖國日本三千年の輝かしい歴史にはぐくまれた國民性　世界に比なき日本婦人の美德である奥床しい愼ましさを忘れてはならぬ

誰か忘れたが、男の理想は日本婦人を妻に持ち、巴里の女を妾とし、獨乙女を下女に使ふことだといつたが、之は　面の眞理であらう。少くも日本婦人を妻に持つ幸福は、眞の日本婦人を知る者のひとしく認める處であろうと信ずる。

戦後日本婦人の道德觀が地におちた如く言はれているが、之は大きな戰爭の後どこの國にも起る一時的現象に過ぎない。時が總てを解決する。日本婦人は、再び舊來の傳統的大和撫子の美點を取り戻すに決つているのである。

元來淑德が女性の美德であるが、美の觀念をはき違えて、徒らに流行を追い、フラッパな行動を以て「新しい」と思い込んでいる女性も無いではないが、それは極く一部の者であり、たま〳〵そんな分子があることを以て日本女性全般を侮辱することは間違いである。

男は度胸、女は愛嬌、といふ。愛嬌のない女はパサ〳〵した沙漠の如き存在といふべきであらう。知識階級の女に比較的愛嬌に乏しい女が多いようであるが、慢心から來ているものでもあらうか。

易徑といふ本に「天地ありて万物あり、万物ありて男女あり、男女ありて夫婦あり、夫婦ありて父子あり、父子ありて君臣あり、君臣ありて上下あり上下ありて禮儀あり、夫婦の道久しからざる可からず」とあるそうだが、斯く夫婦は常に琴瑟相和し、睦じい仲を續けねばならない夫婦の道は天下の大道であり、子孫繁榮の根幹をなすものである以上、結婚生活というものが、人生で最も大切なものであることに間違いはない筈である。圓滿な夫婦生活を一生續けることの出來る人は、この世で最も幸福な人達でなければならない。

おわり

日本のスター連
續々と渡米
諏訪根自子孃も二月中に

田中絹代を皮切りに陸續として渡米した日本芸能人も暫くあとをたつていたが、本年最初に渡米する世界的ヴァイオリニスト諏訪根自子孃は二月中に出發する筈になつている

引續き月丘夢路、月丘千秋高峯三枝子、高峰麻梨子、及び灰田勝彦、又は池部良などの渡米も計畫されているといわれ、前者二名は三月、後者は五月頃の豫定で秋には長谷川一夫が長唄、はやしなどを含めて一行廿名で渡米說も高まつている

星一氏、羅府で客死
南米訪問の途倒る

星製薬會社々長、参議院議員星一氏は去る一月十七日頃から腦溢血でロサンゼルスの日本病院に入院中病勢惡化し去る十八日午後六時五十五分遂に逝去した

氏は南米ペルーにおける森林地を開拓して日本移民の道を開きたいとの希望で昨年十一月下旬令孃ヤス子さん同伴渡米　南米渡航を前に本部で腦溢血が再發して倒れ、急遽羅府に引返し日本病院へ入院加療中であつたもの

林檎の里への行脚
黒部立山
＝（２）＝

世は何時しか新體制の時代となり、人類相互扶生の世となりたれば徒らに母國の敗戦を信じて卑屈になることなく、宣傳の爲の宣傳たるサンガ女史とかの産兒制限に迷ふことなく上述の神の言葉を斷行して行く處誰はばかる處なきなりである、こゝにこそ大和民族の使命を發見するものと思はるれ

次に又主題目花薫る林檎の里に就て述べるに、曾てカンピーナス、ジュンジアイー間パリニオ、ロシニア、ロベーロ等の町村に葡萄及無花果の産地あり、有名なる事天下の事實にして毎年葡萄祭フイゴ祭のあることは周知の事實で、最近に至り中央線イタケーラ日本人植民地が有名なる桃の産地となり、こゝ一、二年前よりフエスタ・デ・ペセゴのあることも既に世に知られて來た

ここに云はんとする林檎の里とは實はカンピーナス市外サンマンバヤ植民地なるのであつて、今や定住する日本人十四家族、各々果樹養鷄を營まんでいる、此の植民地も多分に洩れず無花果がよく出來又葡萄も出來るとのこと、然し今後最も有望注目され居るのは　マツサンの栽培にして既に外人ポラッコ某氏のもの及日本人笹岡氏のもの等を見て大いに將來性あることを肇者は見極め來るものにして笹岡氏の言によれば僅かに日本人の技術研究と努力とをもつて此處のまたとない氣候を利用すれば有望なる事確實とのことであつた

在來のパウリスタ種は形大なれども酸味多く笹岡氏栽培のモルゲンド種、即ちカナダ種は豊産にして、しかも甘味多く形又大きく、又オランデーザ種は赤色良く甘味多けれども寡産との事である、隨つて將來は當地に於てモルゲンド種最も有望とのことであつた

以上は同地方カンピーナス近郊サンマンバヤにて研究の實際結果である、凡ての研究特に農業に於て行くとして可ならざるなき日本人の技能を持ち今後研究努力を惜しまぬならば、遠からずイタケーラ植民地の如く我等日本人の力により、ブラジル國より良き林檎の栽培なし得ることを確信し且つ希望して此稿を擱く

投稿歡迎

創作、隨筆、詩、兒童作文短歌、論説（余り過激でないもの）等々、原稿は一切返却せず、取捨選擇は編輯部一任、右御承知の上投稿願います

編輯部

建築設計施工
中舘建築事務所
事務所　聖市アベニーダ・ランチエル・ベスターナ
二八一六階六〇八號室
電話三二―八八四七
自宅　聖市シケーラ・カンポス街一二二
電話三一―八六九五

穂坂濟之丞氏
至急
歸られたし
急用あり
聖市　八巻

Instituto Moderno
Fundado em 1917
Pr. da Sé, 163 Te'.32-3987
タイプライター
並に速記術
安價な月謝で最も効果的に教授致します
一九一七年創立

商賣人に告ぐ
Cardoso Faustino & Cia. Ltda.
ベルギー製アラーメ・ファルバート Fio 35
33 kg. e 26 kg.) 全米國製（Fio 12.5 40 kg.)
他アラメ・リーゾ各種、パペラリーア、麻縄、バルバンテ、金物、雑貨小間物一切、タマンコ製造場も有
格安に提供しております
Rua Paula Souza, 396 Fone 34-8603 S. Paulo

Sanatorio
Dr. SENNE
腦病治療院ドットール　センネ
精神病神經病専門
ドトール　ロレンソ・センネ
ドトール　ムリロ・センネ
マリリア市サン・リオ・バルド街一一一五
電話　二二九一

外交員募集
身体健康にして將來新聞人となる希望者至急申込下さい、但し身元保証人一名必要
月給及歩合で優遇します
委細面談の事
ブラジル時報マリリア支社
マリリア市パエス・レーメ街二二四
郵函　三〇二

募集
夜學の便を計る
事務係の苦學生を求む
チンツラリア・アトランチカ
倉地一郎
聖市カピトン・アントニオ・ローザ街二五一
（エスキーナ・ドトール・ローザ街）
（ジャルヂン・パウリスターノ）
電話　八―六六九五

良く効く
信用最大！
藥ハ
パウリスタ製藥会社製造！
ペ・セ・ペ印
各種藥
PCP
PROD. CIENTIFICOS PAULISTA LTDA.
CAIXA. 3656. S. PAULO.
强壮剤・フィガビトール・
整腸剤・コンビラクト・
風邪藥・ペ・セ・ペ印[illegible]・
其の他何んでも藥は
ペ・セ・ペ印を
内外薬店で
お求め下さい

GVS
掘出し物！
將來へ絶好の投資地
聖市に残余少き高級住宅地　しかも都心へ便利よきヴイラ・ゼ・ゼセを皆様へ提供致します、風景閑靜な空港接續地帶で、周圍は既に住宅建ち並ぶ文化人の住宅地域！
交通至便…アニヤンガバウーより五分毎に市營乗合の便あり
第一回分讓地三百ロッテ
地價…拂込に就ては面談の上
事務所
ジョン・アドルフ街一一八番十階一〇〇一號室
電話　三三―四三三八番
責任者　ジユリオ・シモンエス氏
（アロクリン・パウリスタ公證役場書記）
總代理人　小野寄

便利でおいしい
ミツワ食堂
三坂トキ子
日本食、洋食（晝夜營業）
聖市バロン・デ・ドブラット街三五七
（花城バール内）
（中央青物市場近く）

CURSO JOÃO MENDES
Fiscalizado pelo Governo Estadual
Diretor: Dr. Menotti Tancredi
Rua Conde de Sarzedas, 30
Fones: 32-8546 e 31-8014
São Paulo
入學準備
州立、私立各中學校
ゼツリオ・ヴアルガス工業學校
入學準備教授
午前、午後
入學隨時
三月五日より授業開始

Dierberger Agro Comercial Ltda.
SECÇÃO 17 de
Rua Libero Badaró, 499 - C. P. 458
São Paulo
セボーラの種子
セボーラ・シャッタ種
リオ・グランデ種新しい良い種子を豊富に取揃えています　他蔬菜花卉種子全般撒粉機、噴霧器　殺菌、殺蟲剤各種各園芸用諸機具養蜂用具等々
▽御希望の方には無料にてカタログを差上げます
上記に御一報下さい